

モデルハウス 2 棟の工事が進んでいます



リビングの一角に土間があり、薪ストーブが入ります。



長岡京市うぐいす台モデルハウス 「のんびりぐらしの家」

5月の完成見学会に向けて工事が進んでいます。断熱材が入り、社員の八ツ賀君（大工）が造作に取り組み頼もしい姿を見せてくれました。西の大きな窓からは、菜の花が咲く田畑が広がり、その奥に西山が望めます。窓とウッドデッキが繋がる予定です。ここでお気に入りの椅子を用意して、のんびり景色を眺める日が楽しみです。



西京区大枝西新林町モデルハウス 「新林の平屋」

3月中旬の現場に向かうと、完成に向けて大工さんたちが慌ただしくラストスパートを切っていました。木を使った造作の建具が多く、寸法を測り何枚も切っていました。平屋の家はふたり暮らしに丁度良い広さ。リビングとそれぞれの個室、屋根裏部屋というコンパクトな造りです。リビングは窓から四季を感じられる様に、お庭も計算されて作られています。

4月19日（日）「ランチ付き・のんびりぐらしの家勉強会」開催します
新林の平屋の家を会場に私たちの家づくりを知っていただく勉強会です。詳しくはお問い合わせください。
075-335-2254（株式会社小野建築設計）



これまでの活動の様子

2月16日長岡京市うぐいす台モデルハウスで薪ストーブ火入れ式と断熱体験会を開催しました



薪ストーブに初めて火を入れる「火入れ式」を行い、モデルハウスに火が灯りました。株式会社小野建築設計より慣らし運転や安全に使用する方法を説明していただきました。

来場者に古紙が原料の断熱材「セルローズファイバー」の壁を触れてもらったり、性能や効果を体験・体感された半日となりました。

家づくり勉強会を毎月開催しています。新築・建替えを考え始められたら一度ご参加ください。



1

特集

階段と暮らし。

家の中心にあって、おへその様な存在の階段。ただ昇降するだけのものではなく、どこに配置するかで住み心地に関わってきたり、居場所のひとつになったりします。どの様な演出をしたいのかは十人十色。これまでの施工事例から、階段と暮らし方をご紹介します。



2

- 1 土間階段は階段の吹き抜けと繋がり土間を明るく開放的な空間に演出してくれる。
- 2 玄関を抜けると目に飛び込むリビング階段。同じ木の素材で統一感が生まれる

4

6



3



5



7

3 方向転換する一段目を大きくすることで小さい子供の遊び場に。腰をかけるのにも丁度良い高さ。

4 階段下の空間をベンチスペースへ。家族の多い世帯のために複数の居場所を作った。窓からの陽光が暖かい。

5 階段と繋がる廊下を壁面本棚に。階段に腰を下ろして本を読むこともできる。

6 両側を壁で閉じ視界をすっきりさせ、玄関などの共有スペースと個人的なスペースを仕切る。

7 毎日通る階段にシンボル柱を繋げ木肌の柔らかさを肌で感じる。